

第8回 ダイワ 銀狼カップ 2026 地区大会規定

競技規定

- 競技時間は原則として**5時間**です。
(天候の悪化、釣場の状況等により試合時間を短縮する場合があります)
- 開会式で本部時計と時刻合わせを行い、以降は本部時計の時間で進行します。
- 試合時間は前・後半に分け、競技開始2時間30分経過後(中間地点)に釣座を交代します。
- 磯替りは実施しませんが、安全確保のため磯移動をしていただく場合があります。
- 受付で抽選したゼッケン番号により乗船する渡船が決定します。
- 指定された釣場はバスできません。
- 公正を期するため、サカナチェック(魚を持っていないか確認します)を行います。
- 競技開始時間前の、仕掛けやコマセ等の投入は禁止です。
- 掛けたチヌは本人が取り込んでください。
- 原則、競技の開始が遅れても、競技終了時刻は変わりません。
- 終了時間がきたら選手間相互に声を掛け合い速やかに納竿してください。
- 終了時に掛かっているチヌは有効ですが、3分以内に引き込んでください。
- 悪天候等の理由で途中で競技が中断された場合は、その時点の釣果で順位を決定します。
- 悪天候等の理由で予備日も中止になった場合は、その会場からのブロック大会進出者はありません。(宮城大会の場合は全国決勝大会進出者はなしになります)

タックル

- ダイワのリール・ロッドに限りしますので必ずご使用願います。
- 使用ロッドは一本。但し、予備竿は認めます。
(ロッドケースに収納してください。仕掛けはセットしていただいても結構です)
- 予備のリール・ロッドもダイワ製品に限りませんが、別売りパーツに関してはダイワ製品に限りません。

釣法・エサ

- ウキ使用のフカセ釣りに限ります。(ミャク釣り・カゴ釣りは禁止)
- 仕掛けは自由ですが、ハリは一本バリエーションに限りません。
- つけエサは、活エサ・擬餌エサ以外であれば使用可能です。
(練エサは使用可能です)
- まきエサの事前準備はOKです。
- 赤土の使用は禁止です。
- 使用できるまきエサの量は40cm以下のバッカン2個までです。

順位の決定方法

- 各渡船・エリア・グループ別のそれぞれの上位から「横取り方式」で総合順位を決定します。
- 「ブロック大会進出の境界順位内で同重量の場合」以外は同順位とします。
- 釣果が無い選手は順位が付きません。

ブロック大会進出権

- ブロック大会進出者数は、大会参加人数の10%(小数点以下切上げ)です。
(宮城大会からは1名が全国決勝大会に進出します)
- 但し、渡船・エリア・グループ別に分けた場合は変動することもあります。
- 検量を受けた選手が進出人数に満たない場合でも救済はありません。
- 又、全員検量を受けなかった場合は、ブロック大会進出者はありません。
- ブロック大会進出者がその場で辞退された場合は総合順位次点の選手を繰上げますが、大会終了後に辞退された場合は次点の選手の繰上げはありません。

安全対策

- 支給された銀狼キャップ・ゼッケンバンドを着用してください。
- ゼッケンバンドは前後から番号がよく見えるようにフローティングベストの左肩に回して着用してください。
- フローティングベスト(固定式救命具)を必ず着用し、股ベルトを必ず止めてください。
- 磯靴(スパイクブーツ等)を必ず着用してください。
- 渡礁した選手間相互で協力して安全な行動をとってください。
- 緊急時は、いかなる場合も人命を最優先とします。
- 緊急連絡用として携帯電話は必ず携帯願います。(但し、情報収集は不可です)
(防水対策として携帯電話は、防水バックなどに入れてください)
- 開催当日の朝に緊急連絡先を掲示及び発表します。
- 船長が危険と判断した場合は、磯替りまたは回収をする場合があります。
- 大会中は地震津波雷等の注意報の携帯自動受信のセットをお勧めします。
- 渡礁、競技時間、釣座交代、競技終了は時間を厳守し、速やかに行動してください。

大会中の写真・動画撮影について

- 他の選手、スタッフ等の撮影および投稿につきましては、当社で判断致しかねますので、ご自身で許可を得てください。受付や検量時の撮影はご遠慮ください。
- 又、大会進行の妨げとなる場合には、撮影の中止をお願いすることがあります。

競技運営方法

乗下船時の注意事項

- ゼッケン番号により決定した渡船の前に、ゼッケン番号の大きい選手から順に1列に整列して乗船してください。
- 公正を期するため船長との会話は禁止とします。**
- 役員の指示には必ず従い、ロッドを伸ばした状態での乗船は禁止です。
- 乗下船時は、選手間で荷物をリレー方式で降ろすようにご協力ください。
- ご自身が出されたゴミなどは自宅に持ち帰り正しく分別して捨てていただきますようご協力をお願いします。

渡礁及び釣場移動方法

- ゼッケン番号の小さい順に2名以上で釣場に移動します。
- 釣場へ移動の際は選手間相互で協力し合い荷物の受渡しを行い、次のゼッケン番号の選手は順次手伝ってください。
- 釣座・仕掛けを流す範囲は釣場の選手間相互で協議決定し遵守してください。
- 試合終了**15分後**から回収を始めますので、それまでに片付けと磯場の清掃をお願いします。

釣座優先権

- 釣座交代は、試合時間が半分経過した時点で選手間で相互に実施し、交代後はすぐに竿を出しても構いません。
- 前半はゼッケン番号が小さい順とし、後半はゼッケン番号が大きい順とします。
- 後半の優先権を持つ選手が釣座交代を希望しない場合は同じ釣座でも構いません。

3人以上の場合

- 上記同様に多人数の場合でも前半はゼッケン番号の小さい選手順とし、後半はゼッケン番号が大きい順に選択します。
- 中間のゼッケン番号の選手は前後半ともに2番目以降の選択となります。

審査方法

- 対象魚は**25cm**以上のチヌ(キビレ含む)5尾までの総重量で審査し、1尾でも検量します。
- 同重量の場合は、1尾(検量内の最大魚)の重量で決定します。
- さらに同重量の場合は、釣果の中の最も長い1尾の全長で決定します。

検量

- 規定(25cm以上・5尾まで)のチヌをバッカン・クーラー等に入れてお持ちください。
- 規定以下のチヌはフィッシングメジャー、デジタルスケール等を利用し、リリースをお願いします。
- 検量所へは、規定以外の魚・尾数を持ち込むことはできません。
- 検量を受ける選手は帰港後、車等に戻らず直接検量所に来て検量を受けてください。
- 検量したチヌは各選手のバッカン等に戻し、一旦本部で預かり集計後にお返します。
- 返却後に放流予定の選手の方は各自でキーパーバッカン・エアポンプ等をご準備ください。
- 試合中に限らず、検量後も**死魚の放流は禁止**です。

帰着申告

- 帰港後、担当役員が帰着確認をいたしますのでご協力をお願いします。
- 帰着確認が取れない場合、事故の有無等の確認のためにお申込書記載の緊急連絡先へ確認させていただきます。

クレーム

- 全てのクレームは検量前までとし、検量後のクレームは一切受け付けません。
- クレームがある場合は検量前までに大会役員にお伝えください。

失格事項

下記の場合には失格となる場合があります。

- 大会規定を守れなかった場合、不正を行った場合など
- 大会役員の指示に従わない場合、又役員が不正と認めた場合。

喫煙について

- 大会本部周辺は禁煙になりますので、喫煙される方は所定の場所をお願いします。
- 渡船内は禁煙といたします。(電子タバコも含む)
- 磯場で喫煙される場合には対戦相手に煙の及ばないようご配慮をお願いいたします。
- 特に狭い磯場で喫煙する場合は、必ず対戦相手に了解を取るようお願いいたします。

保険

- 傷害保険に加入いたしますが、保険の範囲を超えた傷害及び他人への損害賠償はご本人の負担で対応していただくことになりますので予めご了承ください。
- 又、会場への参加及び移動中の事故(自動車事故等含む)につきましては、選手自身の責任で解決していただきますので、気を付けてお越しく下さい。

☆上記規定は悪天候・釣場の状況等により、予告なく変更となる場合もありますので予めご承知おき願います。